

令和5年度 大分県立大分工業高等学校 学校経営ビジョン

【学校教育目標】 (ミッション) ~本県工業教育を牽引する高校~
6学科の専門性と探究的学びを生かしたものづくりによるひとづくり教育に加え、県内の産業界や高等教育機関、行政等と連携した高度な専門的知識・技術の習得により、地元大分を支え、さらには技術で未来をひらく工業人材に必要な力を育成する。

- 【中期目標】** (ビジョン: 伸ばす資質・能力)
1. 主体的協働的探究を通して、自ら課題を発見し解決する人材の育成
 2. 多様化する社会で、自他理解に基づく人間力溢れる人材の育成
 3. 地域の期待や信頼に応え、新たな目標に挑戦し続ける人材の育成

【目指す生徒像】 明るく元気で、多様な考えを受け容れ、豊かな心と表現力を持ち、たくましく生きる大工生

本年度の重点目標

- 1. 知識を深めるとともに技術力を向上させる**
 - 進路指導(就職・公務員・進学)の充実を図り、進路目標の達成
 - 一人一台端末活用・教科学科横断的・探究・産官学連携など多様な学びによる主体的・対話的で深い学びによる授業改善と観点別評価の検証
 - 時間の有効活用(大工タイム)による資格取得・進路指導の充実
- 2. 生徒が自ら考え判断・行動できる力を育成する**
 - 課題研究を通して、主体的な学びの態度や表現力(プレゼン力)の育成
 - 自転車事故・交通事故を減らし、自他の安全を守る態度の育成
 - いじめを許さず、不登校を生まない支援体制の充実
- 3. 生徒の「プラス1」への挑戦を推進する**
 - 体育部・文化部活動の指導法の研究と組織的指導体制の充実及び練習環境の改善
 - 外部への情報発信(生徒の今)と産官学と地域の連携による地域貢献
 - 積極的な資格取得と難関資格への挑戦、ポートフォリオの作成(3年間)
- 4. 危機管理と働き方改革を推進し、生徒職員の大変な命を守る**
 - 学校の衛生管理と個の健康管理により新型コロナウイルス・感染症・自然災害から大切な命を守る学校
 - 超過勤務時間の削減(ICT利活用、負荷の平均化、行事の精選)
 - 部活動の効率化(練習メニューの工夫と時間削減、休養日の適切な設定)



学校概要

校訓

正確、勤勉、健康

明治35年設立(122年目)

- M35 工業徒弟学校(別府市)
- T7 大分工業学校
- S23 大分第二高等学校
- S26 大分春日高等学校
- S28 大分工業高等学校

キャッチフレーズ

技術の道で未来をひらく大分工業



文武両道

一器一芸

チーム大工~教職員~

- 心身ともに健康
- 楽しい授業で憧れる教師
- 工業教育の後進育成

安全安心~学校~

- きれいな学校、相手を思いやる心(いじめ・差別偏見・誹謗中傷をしない)
- 健康管理と感染症・災害対策
- 一人一台端末を活用した学習支援